



広島大学

Ver. 20211012

ひろしま好きじゃけんコンソーシアム
Hiroshima *LOVE it* consortium

広島大学・副学長（産学連携担当）
田原 栄俊



広島大学

自治体



VC

大学

銀行

企業

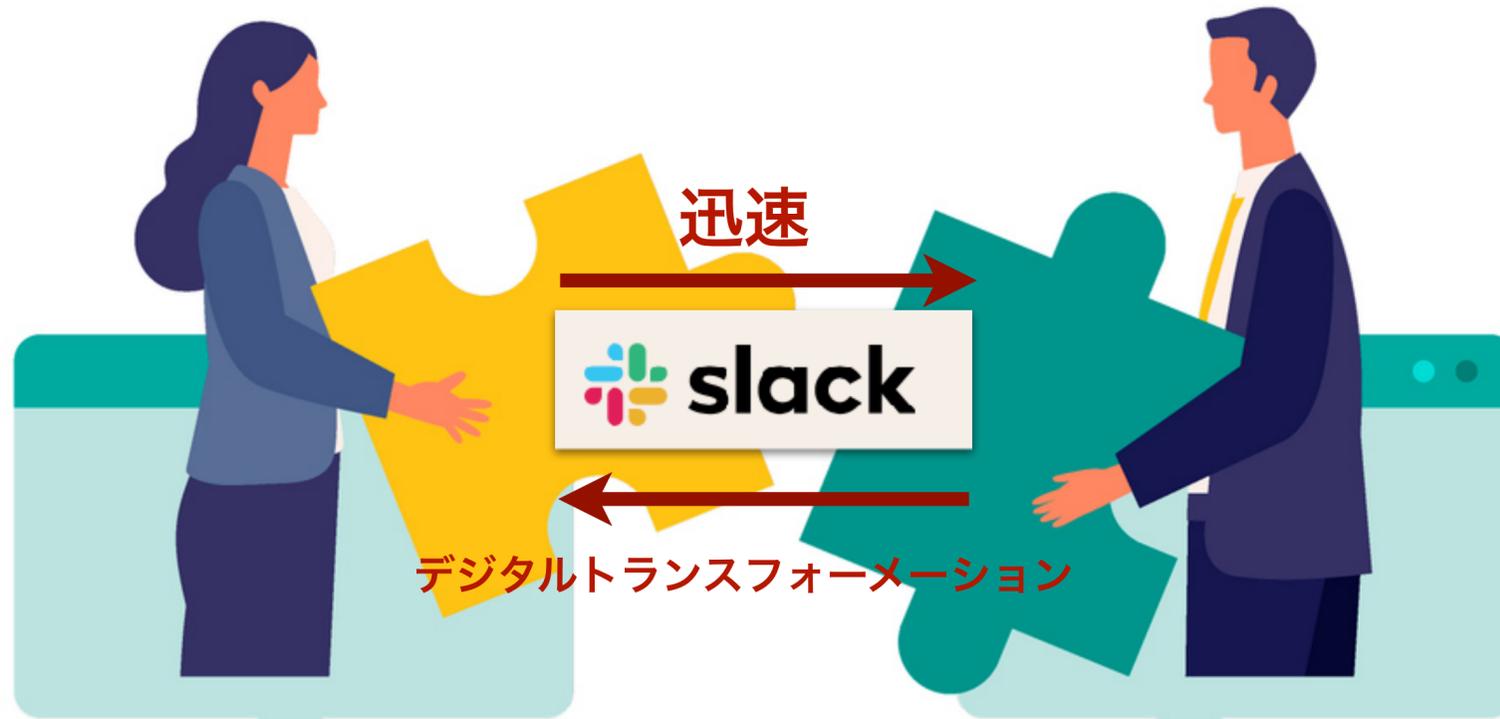
広島で地方創生のモデルケースをつくる

これまでの産学連携



マッチングに時間がかかる
マッチングを行う人的リソースが不足している
複数の企業が関与する事業展開が進まない
大学での共同研究が増えない

企業



大学



企業の課題を、大学が解決する。大学の課題を企業が助ける。

社員教育

経営陣教育

基礎教育

外部企業に外注

産学連携 経験

出来ない

企業



大学



大学への出向・クロスアポイントメント

学部教育

大学院教育

アントレプレナー教育

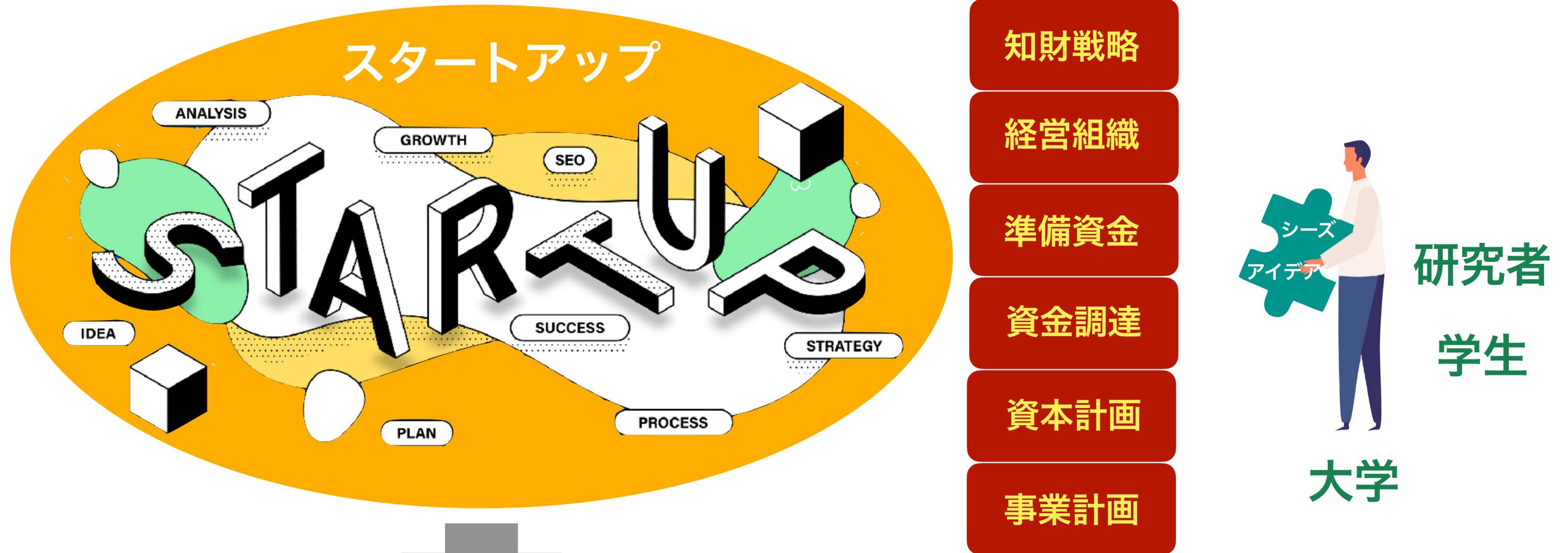
産学連携の場

企業に、大学の教育を提供

企業に、産学連携の実践の場を提供

企業に、他の企業や研究者と繋げる場を提供

大学発のベンチャーが生まれにくい



地域経済の発展
グローバル展開

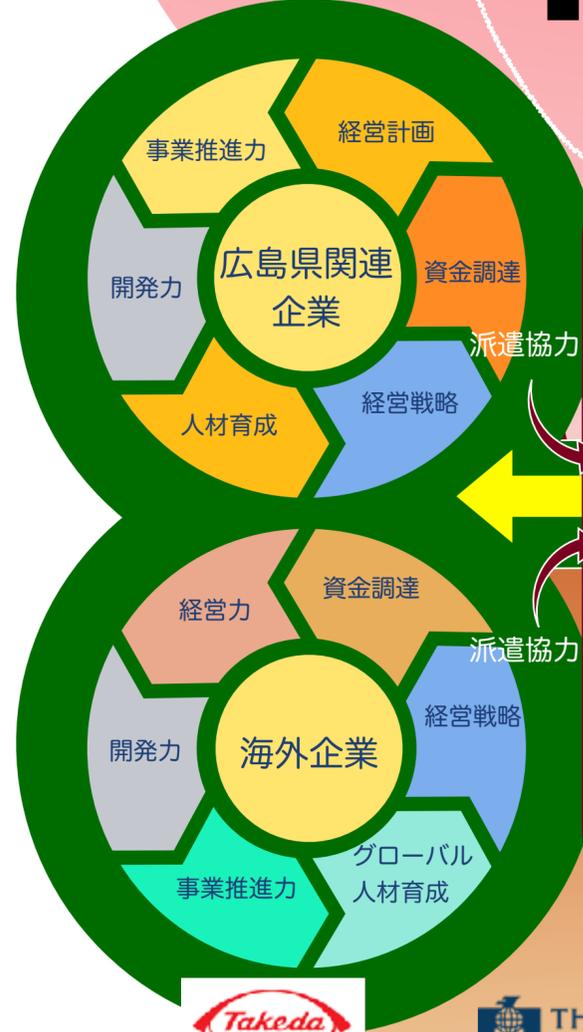
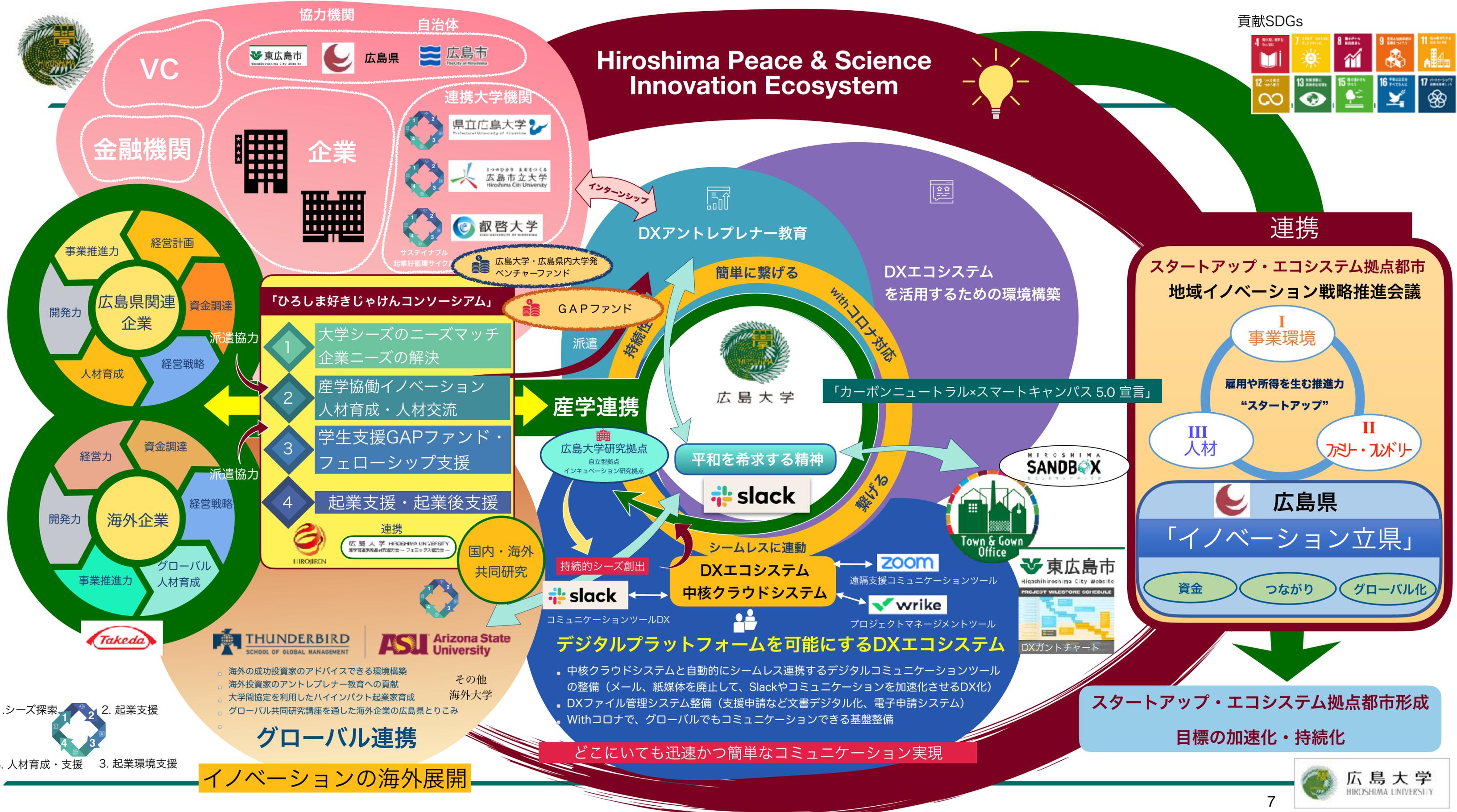
ひろしま好きじゃけんコンソーシアム
Hiroshima *LOVE it* consortium



貢献SDGs



Hiroshima Peace & Science Innovation Ecosystem



- 「ひろしま好きじゃけんコンソーシアム」
- 1 大学シーズのニーズマッチ
企業ニーズの解決
 - 2 産学協働イノベーション
人材育成・人材交流
 - 3 学生支援GAPファンド・
フェロシップ支援
 - 4 起業支援・起業後支援

1. シーズ探索
2. 起業支援
3. 起業環境支援
4. 人材育成・支援

グローバル連携 イノベーションの海外展開

- THUNDERBIRD SCHOOL OF GLOBAL MANAGEMENT | ASU Arizona State University
- 海外の成功投資家のアドバイスできる環境構築
 - 海外投資家のアントレプレナー教育への貢献
 - 大学間協定を利用したハイインパクト起業家育成
 - グローバル共同研究講座を通じた海外企業の広島県とりこみ

産学連携

- 広島大学研究拠点
自立型拠点
インキュベーション研究拠点
- GAPファンド
- 派遣
- 持続性

国内・海外共同研究

平和を希求する精神
slack

シームレスに連動
DXエコシステム
中核クラウドシステム

zoom 遠隔支援コミュニケーションツール
wrike プロジェクトマネジメントツール

デジタルプラットフォームを可能にするDXエコシステム

- 中核クラウドシステムと自動的にシームレス連携するデジタルコミュニケーションツールの整備（メール、紙媒体を廃止して、Slackやコミュニケーションを加速化させるDX化）
- DXファイル管理システム整備（支援申請など文書デジタル化、電子申請システム）
- Withコロナで、グローバルでもコミュニケーションできる基盤整備

どこにいても迅速かつ簡単なコミュニケーション実現



スタートアップ・エコシステム拠点都市形成
目標の加速化・持続化





「ひろしま好きじゃけんコンソーシアム」

Hiroshima LOVE IT consortium

Hiroshima Peace & Science
Innovation Ecosystemの持続化・加速化

準備委員会 外部有識者

株式会社アスカネット

功野 顕也
専務取締役CFO



広島市出身
東京大学経済学部卒業
東京で朝日監査法人（現有限責任あずさ監査法人）入所
監査法人トーマツ（現有限責任監査法人トーマツ）入所
故郷の広島に戻り、1年半後にベンチャー企業に転職
株式会社アスカネット
2005年IPOを成功に導く
公認会計士
広島大学起業部「1st Penguin Club」メンター

Beyond Next Ventures 株式会社

伊藤 毅
CEO,
Managing Partner



呉生まれ広島育ち
東京工業大学大学院
ジャフコ入社。産学連携投資グループ責任者。
シードステージの大学発技術シーズの事業化支援・投資活動をリード。
多数の経験と実績を有する。
2014年8月にBeyond Next Ventures 株式会社を創業し、代表取締役社長に就任。
これまで内閣府・各省庁のスタートアップ関連委員メンバーや審査員等を歴任。

株式会社Rejoui (リジョウイ)

菅 由紀子
代表取締役



広島県大崎上島出身
株式会社サイバーエージェント入社。
株式会社ALBERTに転じ、データ分析業務を担当。顧客行動分析やDMP構築アドバイザー等多数のプロジェクトを担当。
2016年9月にHR&Learning 分野専門の分析会社 Rejouiを設立。
アナリティクスアソシエーションプログラム委員、データサイエンティスト協会スキル委員。

株式会社キャンバス

加登住 眞
取締役CFO



東広島市出身
上智大学文学部卒業
ジャフコで広島支店など投資営業部門と企画部を経験した後、起業などを経て、創業ベンチャー企業キャンバスCFOとして未上場資本政策とIPO・上場後の資金調達を主導。
広島大学客員教授 中小企業基盤整備機構中国本部経営支援アドバイザー



「ひろしま好きじゃけんコンソーシアム」 Hiroshima *LOVE it* consortium

Hiroshima Peace & Science
Innovation Ecosystemの持続化・加速化

1

大学シーズのニーズマッチ 企業ニーズの解決

- Slack等を活用した迅速シーズ・ニーズマッチ
- 大学のシーズをDXで迅速に発信
- 参加企業は、迅速にシーズを検知
- 大学は、企業ニーズをDXで迅速に検知
- 共同研究・共同研究講座で課題解決

4

起業支援・起業後支援

- ハンズオン支援
 - VCの協力、大学内企業経験者
- 起業後支援
 - 事業計画・資本計画・知財対策
- ユニコーン誕生する確率をあげる支援
 - グローバルVCからの支援
 - ASU産学連携による支援



2

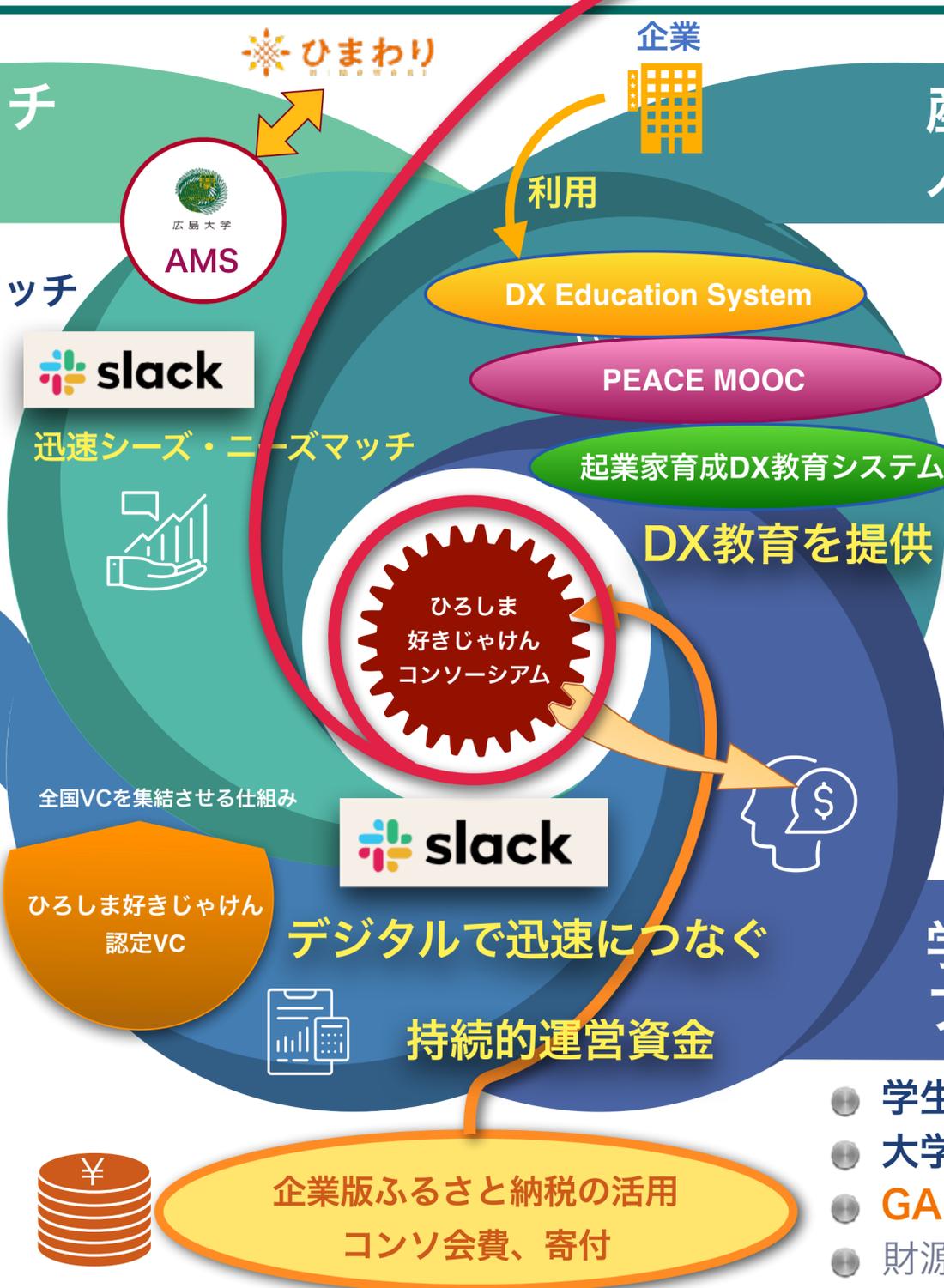
産学協働イノベーション 人材育成・人材交流

- 起業家人材の育成・女性起業家 (大学・企業双方の支援)
- 起業支援人材の育成 (ハンズオン支援出来る人材)
 - IPOを加速化させる起業家支援
 - VCへの学生インターンシッププログラム
- 起業側の産学連携人材育成支援 (大学側が支援)
 - 大学への出向・クロスアポイントメント
- 企業側からのその他人材育成支 (大学側が支援)
 - インターンシップ
 - 就職、職業マッチング (学生)
 - 優秀人材のリクルートメント期待 (企業)
- ASUとの連携によるDX教育システム

学生支援GAPファンド・ フェロシップ支援

- 学生の起業支援
- 大学フェロシップ支援 (未来のエキスパート人材育成)
- GAPファンド (ベンチャーを集める仕組み)
- 財源は、企業版ふるさと納税の活用 (持続性担保)

3



双方がWin-Winになれる仕組み



「ひろしま好きじゃけんコンソーシアム」

Hiroshima *LOVE it* consortium

Hiroshima Peace & Science
Innovation Ecosystemの持続化・加速化

1

大学シーズのニーズマッチ
企業ニーズの解決

DXシーズ・ニーズマッチング

企業

課題

- ニーズマッチできる研究者に巡り会わない。
- ニーズマッチングに時間がかかる。
- 会社のニーズを大学に聞くのはハードルが高い（中小企業）

VC (Venture Capitals)

課題

- 大学のシーズから有望な投資先ベンチャーを迅速に見つける仕組みがない
- 地方の大学ベンチャーに魅力を感じる仕組みがない

大学

課題

- 研究者のシーズを迅速に企業に結びつけることが出来ない
- 若手研究者はシーズの発信と共同研究のモチベーションが低い
- 大学のURA/CDで共有出来るシーズデータベース・面談データベースがない（広島大学は構築済み）
- 企業からのニーズを研究者に吸い上げる仕組みが弱く、共同研究が加速化・持続化しない



学術・社会連携室トータルサポート

- シーズ・ニーズマッチングサポート
- 共同研究支援
- 知財支援
- ベンチャー設立支援
- 投資検討支援

コミュニケーションツールDX



- * シーズ発信チャンネル
- * ニーズ発信チャンネル
- * お悩み相談チャンネル（企業から）
- * 研究者お悩み相談チャンネル（大学から）
- * 投資検討相談チャンネル（大学からVC）

学術・社会連携・TRCで運用中

wrike プロジェクトマネジメントツール

FileMakerPro 面談DB



アクティビティモニタリングシステム

双方がWin-Winになれる仕組み



「ひろしま好きじゃけんコンソーシアム」

Hiroshima *LOVE it* consortium

Hiroshima Peace & Science
Innovation Ecosystemの持続化・加速化

2

産学協働イノベーション
人材育成・人材交流

DX教育システム

PEACE MOOC

グローバル対応

起業家育成DX教育システム

DX Education System

企業

課題

- 経営が出来る人材育成が出来ない
- 産学連携を行う人材育成が出来ない
- 基礎的な教育を行うことができない
- 人文領域の教育を行うことができない
- 人材交流を行う仕組みが構築できていない

VC (Venture Capitals)

課題

- 投資先ベンチャーのデューデリジェンスの時に相談する専門家がない。
- 医療系・バイオ系ベンチャーのラボスペースがない
- 医療系・バイオ系ベンチャーで使える実験機器が不足
- 大学病院との連携する仕組みがない

大学

課題

- 起業家（アントレプレナーシップ）育成教育プログラムが不十分
- 起業支援家育成プログラムがない（スタートアップ支援が出来る人材）
- 産学連携関係の人材が不足している
- 大学の強みである教育コンテンツなどを利活用不足
- ベンチャー支援を行う仕組みが不十分
- 大学シーズをデューデリジェンス出来る仕組みがない（ライセンス？企業？共同研究？）

- 経営が出来る人材育成・産学連携を行う人材育成を大学に出向・クロスアポで教育する
- 基礎的な教育・人文領域の教育を、大学での教育を活用

- 企業の専門家などをその分野のKOLとして、デューデリジェンスの時の相談アドバイザーとして活用
- 大学のラボスペース、実験機器リソースを利用
- 特定臨床、臨床検体、治験、個人情報絡むゲノム解析を委託

- 起業家（アントレプレナーシップ）育成教育、起業支援家育成プログラムをDX化して、企業、VC、大学で使えるものを構築
- 企業からの出向・クロスアポを、産学連携の人材として活用
- コロナ禍で蓄積した総合大学の教育コンテンツの強みを、産学連携に活用する

コンソ収入 ←

賛助金等支払い

← 大学収入

DX教育使用料収入

双方がWin-Winになれる仕組み

広島大学のプラットフォームの軸としてのひろしま好きじゃけんコンソーシアム

どこのプラットフォームにない独自性



(案) 豊富な企業参加メリット

- ① ② ③
- DXコミュニケーションツール利用権(Slack)
- いつでも気軽に迅速に悩み相談 (DX)
- リアル・遠隔お悩み相相談会に参加権
- 産学連携助成金取得サポート
- 特別インターンシッププログラムへの参加権
- 大学での教育プログラム参加権 (DX)
- 大学のシーズマッチング優先権 (DX)
- 企業ニーズの迅速マッチング (DX)
- 大学での人材育成支援への参加権
- しまなみ海道Camps利用優先権
- グローバル連携参加権

賛助金 (案)

- ①ブロンズ: 12万円/年 (1万/月)
- ②シルバー: 36万円/年 (3万/月)
- ③ゴールド: 60万円/年 (5万円/月)
- 特別会員枠 (アカデミア・自治体) 無料
- DX教育などいくつかはオプションで課金制

アクティビティモニタリングシステム 広島大学主要プロジェクト



- 人材交流
- 日米の教育DXプログラム共有
- 産学連携
- 共同研究連携



- 大崎上島に新規に設置
- 空きやスペースの活用
- 地元住民との連携・雇用促進
- 非日常空間でのイノベーション



産学官金が一体となって取り組み、全員がWin-Winになる



ひろしま好きじゃけんコンソーシアム
Hiroshima *LOVE it* consortium

